

No.59

July 2021



SOROPTIMIST®

Investing in Dreams

日本西リジョン会報

Soroptimist International of the Americas
Japan Nishi Region

国際ソロプチミストアメリカ
日本西リジョン

www.sia-nishi.com



SOROPTIMIST®

Investing in Dreams

No. 59
July 2021

日本西リジョン会報

CONTENTS

- 01 | ガバナー挨拶
- 02
▼
05 | 第35回バーチャルリジョン大会
- 06
▼
11 | クラブ活動報告
- 11 | お知らせ
- 12
▼
16 | クラブ例会・クラブ紹介
- 17 | 褒章・訃報・
お知らせ・編集後記



5リジョンガバナー会にて

2020ー2022年期 日本西リジョンテーマ

“女性と女兒の生活向上～小さな一歩に誇りをもって～”

To Improve the Lives of Women and Girls Take Pride in a Small Step



ガバナー
佐々木 民子 (SI西条)

向暑の候、皆様におかれましてはご健勝でご活躍のことと存じます。ソロプチミスト人生初のバーチャルリジョン大会となりましたが、皆様のご理解ご協力を賜り開催でき感謝申し上げます。この会報が皆様のお手元に届くころにはもう一度皆様にDVDでお目にかかっているのではないかと思います。今大会では公式訪問者のSIA理事金子幸子様と連盟情報を詳しくお話いただきました。このことは今後のリジョンやクラブの指針になることでしょう。リジョン委員会、理事会も沢山の制約を受け入れながら準備し発表に繋がりました。

当たり前のように人とおしゃべりをし、食事を共にし、当たり前のように月一回の会合をしておりました日常が、何と窮屈な日々になったことでしょう。連絡事は電話やメールで素早く相手に伝わり意思疎通ができます。しかし、お互いの気持ちや思いは実際に会って伝わるものとは随分違います。もどかしい日々を1年も過ごしておりました。コロナ禍で変化しました会合の仕方や人との関わり方も工夫しながら進めていただくようお願いしております。

私たちの使命は、女性と女兒の夢を応援することです。連盟が新たに2021-2031年の「大きなゴール」として私たちが目指す方向を分かり易く示してくださっております。35周年記念プロジェクトの報告より、地域の活動が少なからず「大きなゴール」に向かっていることを感じ嬉しく思いました。

今年度は「夢を生きる賞」の外部審査の先生にご講評をいただきました。その中から支援の意義や私たちが成し得ていないことを教えてくださいました。困難な生活を強いられている地域の女性を助けるのはクラブです。クラブ賞は確実に夢を応援します。また女兒に対して、SNSを使ってコミュニケーションを取るのが当たり前の時代に、自分が発する言葉の持つ重みや責任を考えてもらう機会としてガールズ・サミットを計画いたしました。是非、女兒に貴重な経験をして欲しいと願っております。

連盟より対面活動一時停止の修正ができましたが、地域の実情に合わせ、あらゆる方法で意思疎通を図り繋がりをしましょう。



SOROPTIMIST®
Investing in Dreams

国際ソロプチミストアメリカ 日本西リジョン 第35回 バーチャルリジョン大会



ガバナー 佐々木 民子

佐々木 民子 ガバナー挨拶

2021年4月23日(金)12:00～

Zoomのウェビナー機能を使用して、
完全リモートで開催されました。



写真の右横にあるQRコードを
スマートフォンのカメラで読み
取ってください。
すぐにYouTubeで各動画が
ご覧になれます。



ペニー・バブ SIA会長の挨拶



エリザベス・ルーカス SIA本部長兼CEOの挨拶



SIA理事 金子 幸子

公式訪問者スピーチ Do you Believe?
金子 幸子 SIA理事



◆注意事項◆

YouTubeには、全て限定公開
でUPしています。

限定公開は、リンク(URL)を
知っている人しか見ることがで
きません。検索にも一切かかり
ません。

閲覧はソロプチミスト会員に限
らせていただきますので、予期
せぬ第三者の閲覧を防ぐた
め、ご自分のクラブのHPや
Facebookに動画のリンク
(URL)を貼らないようにして
ください。

参加者紹介 BGMのご紹介		
歌 鈴木 美根子 (規約決議/SOLT委員会委員 SI今治)		
曲目		
① この道	作詞：渡辺貞子	作曲：小坂律子
② 風に吹く	作詞：サラン・ジョン・ショーバー	作曲：シェーバ・ホルト
③ 虹をゆく	作詞：宮本・あけみ	作曲：木下雅子
④ 旗	作詞：武蔵雄	作曲：武蔵雄(編曲：加賀谷孝)
⑤ 小さな空	作詞：武蔵雄	作曲：武蔵雄(編曲：加賀谷孝)
⑥ 私を助けてください (オペラ「オテル」より)		作曲：ヘンダー

11:30～オープニングでは、鈴木美根子会員の
歌声と共に、SIA理事、資金調達協議会メンバー、
日本西リジョン理事会、委員会、歴代ガバナー、
そして各クラブの紹介スライド写真が順に流れました。



司会:山田 美貴子 セクレタリー



公式訪問者とメンバーによる Q&A

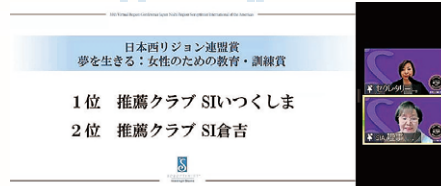
金子 幸子 SIA理事
小徳 恵子 ガバナーエレクト
南 範子 トレジャー
喜多村 美津子 ボードメンバー

SIAの様子や、新型コロナウイルス感染拡大防止に対するソロプチミストの活動について、ソロプチミスト100周年のお祝いと未来への展望など幅広く質疑応答が行われました。

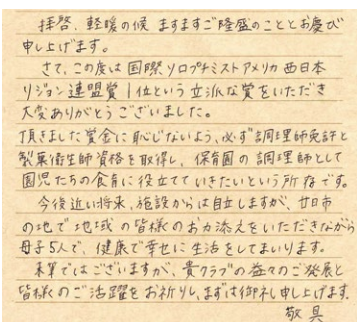
国際ソロプチミストアメリカ 事務局



2020年度日本西リジョン連盟賞・日本西リジョン賞 受賞者 おめでとうございます



金子SIA理事より、2020年度日本西リジョン連盟賞夢を生きる:女性のための教育・訓練賞の発表がありました。



受賞者からのお礼状

1位 推薦クラブ SIいつくしま 夢を生きる賞:日本西リジョン連盟賞1位受賞に寄せて

長びくコロナ禍のなかで、クラブは活動の自粛を余儀なくされ、何をどうすればと戸惑いながら、沈みがちな重い雰囲気の日々でした。そんななか、当クラブ推薦者が日本西リジョン連盟賞1位受賞されたことは、クラブでとても嬉しいニュースでした。クラブがほとんど活動出来ないなかでの受賞は会員の励みになったと思います。

私たちの活動の主旨である、女性と女兒はさらに困難な生活を強いられていることでしよう。彼女たちに思いを寄せ、どうしたら支援をできるかを考え、今後も私たちに出来る活動を模索していきます。

国際ソロプチミストいつくしま 会長 尾長 雅子

2019年度日本西リジョン連盟賞 夢を生きる:女性のための教育・訓練賞 1位(SI坂出推薦)

昨年度国際ソロプチミストアメリカ日本西リジョン連盟賞1位という大変名誉ある賞をいただき本当にありがとうございました。また、受賞に際してお世話になった皆様方に深く感謝申し上げます。

受賞後は、臨床実習、卒業試験、資格試験を無事に終え、念願の看護師資格を取得したことをここにご報告させていただきます。年齢なんて関係ない。いつだって人は夢を見ていいのです。春からは施設看護師として働く予定です。

当初は小児看護が希望でしたが、老年期看護の実習を学んでいた頃、指導者の方が「あなたは絶対に向いているからうちにおいて。」と背中を押してくださった事で、今回施設看護師の道を進むことを決めました。この2年間頑張りが取得できたことと素晴らしい賞を受賞した喜びは私の一生の自信に繋がったと思います。

国際ソロプチミストの皆様、そして、私を支えてくださった皆様の期待を裏切らないようにこれからも笑顔で看護師の道を走り続けたいと思います。

昨年度 受賞者報告

日本西リジョン賞 夢を生きる:女性のための教育・訓練賞

SI広島-もみじ
SI岩国
SI海峡下関
SI児島
SI松山
SI大洲

SIプリンセス福山
SIローズ福山
SI徳山
SI津山
SIよさこい高知



The Soroptimist Ruby Award:
For Women Helping Women

ソロプチミスト ルビー賞:女性を助ける女性のために

賀谷 尚代 (SIアクアマリン呉 推薦)
近藤 利子 (SIイーサ愛媛 推薦)
大江 かおり (SI平和広島 推薦)
北仲 千里 (SI広島 推薦)
高木 奈美 (SI出雲 推薦)

仙頭 真希子 (SI丸亀 推薦)
片岡 佳美 (SI松江 推薦)
ボウズ 満恵 (SI玉野 推薦)
長治 香代子 (SI鳥取 推薦)

委員会のご案内

13:30~14:00 プログラム奉仕委員会
14:00~14:30 財務/奉仕資金委員会
14:30~15:00 規約決議/SOLT委員会
15:00~15:30 メンバーシップ委員会
15:30~16:00 広報委員会
16:00~16:30 ソロプチミスト日本財団委員会



委員長発表

6委員長より、活動報告やSIAの指針について、各30分間の発表が行われました。

写真の右横にあるQRコードをスマートフォンのカメラで読み取ってください。
すぐにYouTubeで各動画がご覧になれます。



プログラム奉仕委員会
委員長 橘高 美帆
(SI福山)



財務/奉仕資金委員会
委員長 渡邊 雅江
(SI下関)





規約決議/SOLT委員会
委員長 上島 愛
(SI100高知)



メンバーシップ委員会
委員長 大江 忍
(SI米子)



広報委員会
委員長 鹿山 洋子
(SIローズ福山)



ソロプチミスト日本財団委員会
委員長 藤井 美由紀
(SI児島)



クラブ活動報告

2019年7月 → 2021年5月

プログラム

資金調達

一般的知名度

クラブ活動

プログラム

SI広島-中央

図書贈呈
希望図書の贈呈

■ 2020年9月18日



1997年に認証されて以来20年以上母子支援施設へ継続して寄付金と本の贈呈をしています。今年度も9月に和光園とさくら苑に持参しました。本選びは子ども達やお母さん方から希望を募り贈らせていただいています。“欲しい本がなかなか買い揃えられないので助かります。”と、とても喜んでくださいます。少人数のクラブではありますが、これからも微力ながら続けたいと思っています。

プログラム

SI大竹

コロナ禍での手作りの
小物入れ(ナプキンケース)
の贈呈

■ 2020年10月14日



SI大竹の現状は、認証以来初めての奉仕活動の変更そして中止へと十分な活動が出来ない状態！継続事業だけは会員の強い願いもあり、大竹市内全ての小学5年女子児童全員に「女性として素敵な未来を築けます様に」との願いを込めて毎年手作りのナプキンケースをプレゼントしています。手渡すことが難しい中、校長先生、関係者の皆様のご配慮のもと、実現できました。女子児童のとびっきりの笑顔と感謝の言葉も聞くことが出来、私達も幸せな気持ちに浸りながら贈呈できた喜びを感じました。長きにわたり図書館・社会福祉協議会・あいにく館等にも寄付しておりますので、感染予防対策を万全にし、手渡すことも出来たので安堵しております。コロナ禍での先の見えない状況ですが、“明けない夜はない”と信じて会員一同諦めず奉仕活動を継続してまいります。

プログラム

SI観音寺

卓話
「もう一つの力」

■ 2020年11月17日



2005年から継続しているSI高松のピンクリボン運動の活躍ぶりに感服していました。私達クラブも香川県協議会に寄付したり、グッズを買ったり、ティッシュ配りをして、スピード感はないが、スタートしました。11月の例会には事務局長の藤田純子様を招いて卓話をしました。「ピンクリボン運動のもう一つの力」についての話でした。力とは人と人を結びつける力の事でした。その力は地域とのつながりが大切です。会員間の和につながりました。

プログラム

SIローズ福山

コロナ禍での
オレンジリボン
キャンペーン

■ 2020年12月1日



SIローズ福山では、毎年オレンジリボンキャンペーンを継続してきました。今年はコロナ禍でのあり方をクラブ内で検討、街頭配布ではない拡げ方をと、盈進中学高等学校に持参、全校生徒の皆さんに配布しました。オレンジリボン、DVカードの作成からチラシ、マスクなどの袋詰めまでソーシャルディスタンスをとりながら穏やかで静かな活動を楽しみながら、オレンジリボン運動への理解を深めました。

プログラム

SI松江

「エイズ予防啓発活動」

■ 2020年12月1日



松江市立女子高等学校は「エイズ予防啓発活動」の指定校となりました。この奉仕活動を知りSI松江は活動と支援を続けています。「12月1日世界エイズデー」のこの日を「エイズ予防啓発活動」の一環として1997年から毎年JR松江駅に於いて女子高の生徒会と一緒に「受けてみようHIV検査」のチラシや手帳を配布して23年間ともに活動と支援を続けています。今年は丸山島根県知事にも参加協力していただきました。

プログラム

SI岡山さつき

第5回 早島町英語暗唱 コンテスト

■ 2020年12月19日



第5回早島町英語暗唱コンテスト「英語を話すことの面白さ」や「英語で気持ちや思いを伝えることの楽しさ」を味わってもらう目的で開催（早島町教育委員会と共催）。参加者27名は課題のお話を表情豊かに暗唱しました。審査員の先生は表現力、発音、態度、暗唱の正確さなどで評価。上位入賞者には賞状・賞品が贈られました。さらに暗唱後、審査員と英会話でふれあい、優秀者小中学生各1名にSI岡山さつきより国際ソロプチミスト賞として英語版DVDを贈りました。

プログラム

SI広島

県立広島病院 児童図書寄贈

■ 2021年1月25日



児童図書の寄贈を続けて今年で19年になります。これまでに市内3か所の公立病院へ5年間ずつ継続し、県立広島病院への寄贈は、本年は4回目となりました。コロナ禍ゆえ、病院からの要望を受けて昨年までのような贈呈式は中止となり、1月25日に無事図書の搬入がされたとの報告を受け、感謝状、寄贈図書の写真を送って頂きました。面会も制限され、楽しみも多くない闘病生活を送っている入院中のこどもたちが少しでも笑顔になってくれたなら嬉しく思います。

プログラム

SIいわみ

市役所前 花壇設置

■ 2021年4月25日



全世界を震撼させている新型コロナウイルスに対し、ワンチームで乗り切ろうと、市役所入り口に花壇を設置し、メッセージを添え四季折々の花を植えています。来庁される方々を温かく迎えソロプチミストとの活動に興味を持っていたければ幸いです。江津市役所は5月より新庁舎竣工となり、それに伴い花壇も引っ越ししバージョンアップして配置させていただいたところです。

資金調達

SI玉野

クラブ内バザー

■ 2020年10月13日・
11月17日・12月15日



コロナ禍の中でも、SI玉野は、対策を講じながら、資金調達と会員の気持ちの繋ぎの工夫をしています。

資金調達としては、市内の花苗育成業者とタイアップして、10月～12月まで、3回にわたり時季の花や花苗の注文を取り、クラブ内バザーをしました。この時のシクラメン、パンジーなど5月の現在も各家庭で咲いていて、苗が強いことに感動しています。

資金調達

SI下関

「第34回 愛のチャリティー バザール」

■ 2020年10月30日～11月8日



今期も34回目のチャリティーバザールを下関大丸で開催いたしました。コロナ禍のなか、例年同様お客様が足を運んでくださる心配されました。今回は大丸さんのご協力により、レストランや化粧品売場等が新たにチャリティー対象に加わったり、食品売場精肉コーナーで特別商品をご用意したり、これまでと趣を変えることができました。その甲斐あってか、ほぼ例年と変わらない収益をあげることができ、会員一同ほっといたしました。

資金調達

SI新居浜みなみ

ブティックみなみ
開催

■ 2020年11月6日～9日



恒例のコンサートがコロナ禍で開催が難しくなり、今期『ブティックみなみ』を会員家族と友人にまで広げて開催しました。コロナ対策（検温、マスク着用、消毒、換気、密を避ける、氏名の記入等）を徹底しました。約100名の参加で「久しぶりにお洋服を楽しんで買うことができた!」と喜んでいただきました。また会員全員で搬入、販売、搬出と協力し合う事で親睦が図られた上、収益をあげることができ、女性と女兒のための奉仕活動に役立てる事ができました。

資金調達

SI新南陽

チャリティーバザー
(会員オークション)

■ 2020年11月8日



コロナ禍での活動が自粛され、歳入事業が大変困難になりましたが、会員の事務所を借り小規模のチャリティーバザー（会員オークション）を行いました。特に衛生、安全面の配慮をして情勢を鑑み、人数制限など最善の注意をし、会員手作りのクリスマスリース・小物・パウンドケーキ等を販売いたしました。近隣の方々にお声掛けし、ご協力をいただくことが出来ました。「小規模で、アットホームで、とってもホットな気持ちになった」と喜んでいただきました。

資金調達

SI防府

「チャリティーバザー
開催」

■ 2020年11月23日



今年度は、「新型コロナウイルス禍」のため、恒例の「チャリティーバザー」の開催方法を協議。規模を縮小し例年と異なった形態での開催といたしました。当然ながら3密にならないように気を配り、会員は検温、消毒、マスク、フェイスシールド着用等で、無事に終了する事が出来ました。「新型コロナウイルス禍」にもかかわらず、ご協力いただいた地元の皆様に心より感謝申し上げますとともに、より一層、国際ソロプチミストの活動に邁進する気持ちを新たにいたしました。

資金調達

SI坂出

資金調達
ミニバザー

■ 2020年11月24日



今年で35回目となるチャリティーバザーは、コロナの感染拡大防止の観点から中止となりましたが、会員限定の『資金調達ミニバザー』を11月に開催しました。今治タオルをお取り寄せし、毎年バザーの出店にご協力いただいている地元の事業者様にもご協力いただき、限られた時間ではありましたが、楽しいイベントとなりました。コロナ禍で「いつもどおりの生活」に戻るには、まだ少し時間がかかりそうですが、これからも地元事業者様、企業様と協力し、地域のつながりを大切にしていきたいと思います。

資金調達

SI井原

“やかげ丸ごと
GoTo商店街”
バザー出店

■ 2020年12月5日



昨今のコロナ禍においてクラブでの行事等にも制限があり思うような活動も出来ませんでした。矢掛町&矢掛町商工会主催の“やかげ丸ごとGoTo商店街”のイベントに参加させていただきました。好天にも恵まれ久々のイベントということもあり、大勢の人達が訪れてくださいました。私達はバザーを開き資金調達と知名度アップに奮闘しました。

一般的知名度

SI松山

愛媛県知事に
表敬訪問

■ 2020年7月16日



会期が始まる7月に須賀会長、会長エレクト、セクレタリーを伴い愛媛県庁へ中村愛媛県知事に表敬訪問に伺いました。会長就任挨拶と共にSI松山の活動報告や近況、また県との協力、連携の情報交換や共有をお願いいたしました。

松山市の梅岡伸一郎副市長と愛媛新聞社の土居英雄社長への表敬訪問も併せて行いました。

例会開催不能の月も理事会は開催し会員へはLINE、メール等により連絡事項の情報発信をしています。

一般的知名度

SI三原

市立図書館に 子どもの絵本 寄贈

■ 2020年10月21日



今年は例年通りの活動も思うようにいきませんでした。その中で、三原では市立図書館が三原駅前に新しく開館しました。我がクラブは毎年チャリティーバザーの収益金の中から市立図書館に子どもの絵本を寄贈してきました。今年もと思いましたが、毎年恒例のチャリティーバザーも出来ず、思うように寄付も集まりません。そこで会員だけのオークションなどを行って何とか資金を集め、新しい図書館に子ども達のために、絵本を送ることが出来ました。図書館には、三原ソブチミスト文庫の棚もあり毎年少しずつ本が増えています。子ども達や保護者には人気ようで、よく貸し出されているとのこと。市民に喜ばれているというのは、会員にとっては嬉しいことです。これからも続けて行けるようにしたいです。

一般的知名度

SI出雲

「ラオスの子ども」に 絵本を贈る

■ 2020年11月25日



ラオスは子どもたちの教育環境は今だ整っていないとは言えず、その支援の一環として日本語の絵本にラオス語を添付して送りました。これは2012年よりNPO法人「ラオスのこども」の活動に賛同し活動しているものです。今年は特に世界的なコロナ禍の中で、子どもたちが心豊かに過ごしてくれるように祈りつつ作成しました。

一般的知名度

SI庄原

庄原赤十字病院に 車椅子を寄贈

■ 2020年12月14日



地域の中核病院に、リクライニング機能付きの車椅子を寄贈しました。コロナ禍でも地域医療を守り、市民に安心してもらうと日々努力されている病院に対し、何か出来ることはないかとメンバーで話し合い車椅子2台を贈る事になりました。

贈呈式では病院長先生から「必要な患者さんにとって負担が少なくなる」と言葉をいただき、喜んでくださいました。

一般的知名度

SI府中

市内の小中学校へ 図書寄贈

■ 2021年1月29日



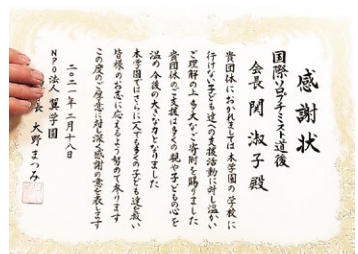
継続事業として毎年、府中市内の小中学校へ図書を寄贈しています。本年度は府中市立府中学園へ図書54冊（10万円相当）を寄贈しました。図書委員長さんから「『青春サブリ』を読みました。その本から、どんな状況からでも奇跡は起こせるという強い気持ちを持つことの大切さを知りました」とのお礼の言葉をいただきました。子どもたちが多くの本に出会い、大きな夢や希望を広げて、社会の役に立つ人に育っていただけることを願っています。

一般的知名度

SI道後

翼学園へ クラブ活動支援金と 奉仕事業費を寄付

■ 2021年2月18日



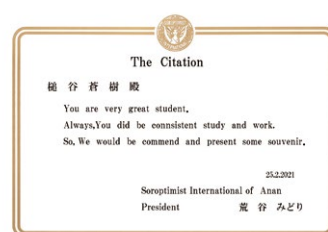
NPO法人翼学園は、学校へ行けない長期欠席の子どもたちの心のケアをし、希望する学校や社会への復帰を支援されているところ。理事長のご自宅を開放されていたが、手狭になり、教室を増築されるという計画を知りました。そこで、今年度のリジョン「クラブ活動支援金」を申請し、クラブの奉仕事業費と合わせて寄付をさせていただき運びとなりました。子どもたち一人ひとりの明るい未来を願って、これからもこのご縁を大切にしたいと思っています。

一般的知名度

SI阿南

定時制高校の 生徒さんへ 金一封

■ 2021年2月26日



毎年優秀な生徒さんへ賞状と金一封を授与いたしております。十何回になるでしょうか？その年の定時制高等学校へ、仕事をしながら優秀な成績、立派な行動をなさる生徒さんへ授与させていただいております。写真は会員手作りの賞状です。

一般的知名度

SI児島

「図書館貸し出し用袋贈呈式」

■ 2021年3月6日



コロナ禍で外出自粛が続く中、当地でも図書館の利用者数が増えていると聞き、子どもが使い易い貸し出し用袋を寄贈する事にいたしました。タテ型ヨコ型大小6種類計120枚に、当クラブ会員デザインによるオリジナルロゴもプリント。男の子と女の子と一緒に仲良く本を読む様子がモチーフです。

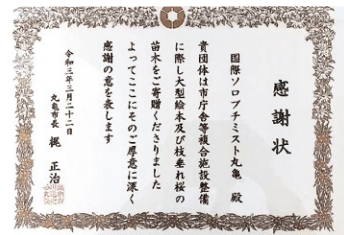
デニム地を使用し、地元企業に縫製を依頼しました。後日、新聞記事を見た地元の方から匿名で、素晴らしい活動に感銘し図書館へ寄付したいとの申し出があったそうです。

一般的知名度

SI丸亀

丸亀市役所新庁舎開庁を記念して大型絵本と枝垂れ桜を寄贈

■ 2021年3月22日



SI丸亀では3月22日、丸亀市役所新庁舎開庁に伴い、大型絵本80冊、枝垂れ桜を寄贈しました。丸亀市長より感謝状をいただきました。未来ある子どもたちのために少しでも役にたつことができればという会員一同の思いが込められています。SI丸亀は、これからも地域に根差した活動を積極的にしていきたいと思います。

一般的知名度

SIよさこい高知

『マスクで繋がるプロジェクト』

■ 2020年より継続



コロナ禍で見出した活動『マスクで繋がるプロジェクト』は、困窮する大学生の食料支援後も、益々活動を広げました。これまでに製作・販売したマスクは1,600枚を超え、現在はマスクケースやバッグ等も製作。高知県・高知市のコロナ関連窓口にそれぞれ寄付をすることが出来ました。広報誌にも広く掲載され、地元の新聞、テレビでも取り上げていただきました。一人の会員の一枚のマスクからスタートした活動が多くの皆様が繋がり、資金調達、一般的知名度の向上、またコロナウイルスで影響を受けた方々の一助になっております。

一般的知名度

SIイースト愛媛

「四国中央市市民文化ホール(しこちゅ〜ホール)へ時計塔寄贈(認証30周年記念事業)」

■ 2021年5月19日



四国中央市市民文化ホール(しこちゅ〜ホール)へ高さ4メートルの時計塔を設置しました。コンサートやイベントの開催も多く、市民からも望まれており、ホールの白と樹木の緑に溶け込み一般的知名度アップとなりました。また、来春からプログラミングやデータ活用などを学ぶ「情報1」が高校の必修科目になることから、いち早くその学習に取り組んでもらう為、市内中学校6校へプログラミング教材66式を寄贈しました。これらの学習により中学生の「夢を拓く」一助になればと思います。この度の寄贈は歳入活動周年積立金より認証30周年記念事業としました。

クラブ活動

SI八幡浜

認証30周年記念壁掛時計寄贈

■ 2019年7月13日



国際ソロプチミスト八幡浜は1989年に、国際ソロプチミスト松山のスポンサーにより認証され、以来地域への奉仕活動を心掛け、会員の努力により、この度認証30周年という記念の年を迎えることが出来ました。30周年の記念といたしまして、八幡浜「みなと」のイベント広場に夜間照明付、壁掛け時計を寄贈いたしました。これからもソロプチミストの輝ける女性を目指して、友情の輪、奉仕の和を広げ、地域に密着した奉仕活動を続けて行きたいと願っております。

クラブ活動

SI宇部

野外例会

■ 2020年10月15日



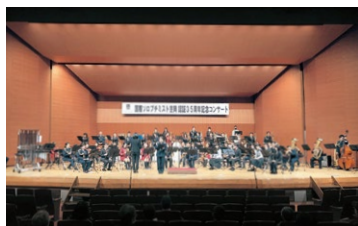
10月15日、常盤公園での移動例会。ときわミュージアムをゆっくり見学し、園内にある開放的な古民家「憩いの家」にて例会、そして美味しいお弁当昼食会。コロナ禍でも細心の注意を払い、開放的な場所を選択した中で、お天気にも恵まれ、久しぶりに皆さんの柔らかな表情が見られたとても充実した移動例会でした。

クラブ活動

SI笠岡

SI笠岡 認証35周年記念 コンサート

■ 2020年11月29日



「岡山県警察音楽隊・岡山龍谷高等学校吹奏楽部・岡山県立笠岡高等学校吹奏楽部コンサート」をコロナ禍の中、安全対策を講じながら無事に開催することが出来ました。「夢を応援する」にふさわしいものを、と企画した事業です。発表の場がなくなっていた高校生にとって、県警の音楽隊とのコラボ演奏は夢の実現だったと思います。Sクラブと一緒に各係に取り組めた事も素晴らしい事でした。会場に足を運んでくださった皆様に感謝いたします。

クラブ活動

SI三次

野外例会

■ 2020年12月16日



12月例会の様子です。コロナ感染予防対策を講じながらの例会を行い食事は無しでの例会です。その最中で財務奉仕資金委員会の「プチショップ」と題し会員にお買い物を楽しんで頂き、収益を財務奉仕資金委員会に入れております。12月は会員手作りの「写真フレーム」(粘土細工の飾り)と大和町の「蓮根」(甘くて旬の蓮根)と地域業者の「きりぼろ」(どんぐり飼育の豚)のショップでした。又ソーシャルディスタンスを保つための「つけてマスク」をクラブから会員にクリスマスプレゼントを配りました。マスクやシールドをはさんだりして会話を楽しむ「つけてマスク」はソロプチミストのロゴマーク入りです。コロナ禍の最中色々工夫をして楽しい例会を熟しております。

クラブ活動

SI今治

「第15回俳句キッズ わくわくコンテスト 表彰」

■ 2021年3月18日~19日



市内25校の4~6年生を対象に開催。句題は「宝物」。今回も子どもたちの瑞々しい感性で表現された素晴らしい902句の応募があり、第1回目からの選者である夏井いつき先生が特選5句・入選50句・佳作30句を選定、また句集に貴重な選評をくださいました。受賞者には賞状を授与、その栄誉を讃えました。表彰式は中止というコロナ禍でしたが、夜明けの明るい光がさす空をイメージし句集の装幀を曙色としました。

クラブ活動

SI岡山 桃

「日本西リジョン35周年記念 プロジェクト「クラブ奉仕活動 支援」」応募

■ 2021年3月24日



今回、「日本西リジョン35周年記念プロジェクト「クラブ奉仕活動支援」」に応募し、当クラブが継続支援している児童養護施設「南野育成園」に支援金を寄附させて頂きました。南野育成園の三宅理事長より「コロナ禍の中、こどもたちには窮屈な生活を強いることになりましたがお陰様で元気に過ごしています」とのお礼状を頂き、こどもたちの様子をうかがい知る事が出来、安堵しているところです。今後も微力ではありますが、こどもたちの健全な育成を願い支援を継続していきたいと思っております。

Information



ソロプチミスト日本財団 年次贈呈式

開催日：令和3(2021)年11月2日(火)

会場：ウェスティン都ホテル京都(京都市)



国際ソロプチミストアメリカ日本西リジョン第36回リジョン大会

開催地：広島市

大会会場：広島国際会議場

表彰晩餐会会場：リーガロイヤルホテル広島

開催日：2022年4月21日(木)~22日(金)

サポートクラブ：国際ソロプチミスト三原

例会・クラブ紹介

コロナ禍でも
活動継続中!!

コロナ禍で、実際に会うことが難しい姉妹クラブの皆様の様子を紹介します。

SI府中

**2020年
10月例会
「卓話」**



木村素子様(NPO法人「学習支援ヴァパウス」代表・福山市市会議員)を講師としてお招きして、お勉強をいたしました。1時間ユーモアを交えて子どもたちへの温かい思い、そして支援の思いを話していただきました。「人作りは町作り、町作りは人作り」という言葉が印象的でした。これまで通りの活動が難しい昨今ですが、少しでも前向きに進んでいきたいと思っています。

SI福山

**2020年
12月例会**



クラブ例会を行い、その後クリスマス会をいたしました。ソーシャルディスタンス・マスク着用、会食も持ち帰りのお弁当に変更いたしました。短い時間ではありましたが、ビンゴゲームや担当委員会の方の仮装などで楽しい時間を過ごすことが出来ました。コロナ禍ではございますが、少しでも会員同士の交流を深めることが出来、笑顔いっぱいの楽しい例会となりました。これからもいっそう注意し活動してまいりたいと思います。

SI平和広島

**自然の中で
リフレッシュ視察**



ソーシャルディスタンスを保ち郊外のお寺へ。美味しい空気と心の栄養を満喫!毎月の例会はスクール形式で開催。東京と広島を結んでの卓話を初めてのZOOM体験でチャレンジ!チャリティーバザーは中止とし、クラブ内物品注文販売を実施しました。「夢を生きる」「ルビー賞」の応募、継続支援中の看護学生に会員から支援物資のクリスマスプレゼント「愛の宅急便」を贈りました。

SI東下関

会員内バザー



毎年8月末の馬関まつり時に、唐戸カモンワープにて市民を対象に会員の持ち寄り品でバザーを実施しておりました。当クラブにとり大きな収益事業であります。今年はコロナ禍の中で従来通りのやり方は困難と判断し、物品の集め方・販売方法等を検討した結果、9月の例会時において、シーモールパレスの例会場にて会員間のみの販売として開催いたしました。初めての試みではありましたが予想以上の収益金を得ることが出来ました。

SI光 クラブ紹介



光クラブは、例会場所を会員のお寺の玉泉寺に変えて、昼食の時には、会員の食堂より取り寄せたお弁当に、お寺のコーヒーや、けんちん汁や、スープ、お菓子などを皆なで楽しい会話をしながら食べています。例会は、始めにSOLTの勉強時間を設けて、ハンドブックを順番に読み上げています。例会の最後には、会員2名ずつ3分間スピーチをして近況報告などを行っています。目標として、例会では、全員必ず1回発言をして、和やかな、楽しい例会を行っています。

SI井原 10月 観菊記念例会



恒例の10月観菊記念例会を行いました。桜の名所でもある井原堤の麓に新しくオープンした「舞鶴楼」にて佐々木ガバナー、喜多村ボードメンバーのお二人をお迎えし、美味しい料理を頂きながら楽しいひと時を過ごしました。

SI今治 Zoom 練習



第35回バーチャルリジョン大会を目前に控え、全会員を対象にZoom練習の機会を持ちました。約1カ月間にわたり個別練習、グループ練習を積み重ね、この日Zoomに参加したのは会員38名中30名。久々の再会に会話が弾み、笑い声が響き渡る楽しく賑やかなZoom風景となりました。当初はハードルが高かったバーチャルリジョン大会ですが、Zoom練習の成果により多くの会員が登録と視聴に成功、大きな飛躍を遂げました。会員の前向きな姿勢が凝縮されたこの瞬間を、更にZoom会議へと繋げ新たな可能性を探っていきたいと思います。

SI因島 2020年 12月例会



SI因島は、第三水曜日に定例業務例会を開き、年に一度、会員の親睦を図るため島外で行っています。

また、チャリティー事業は実行委員会を立ち上げ、委員長を中心に目標に向かい準備を進めます。その他、各委員長が資料を準備して会員一人一人の意識統一意識向上を図るために勉強会を行っています。

SIいしづち クラブ紹介



1995年11月に認証されたクラブであり、91歳の長女を先頭に、計15人の姉妹で活動しています。姉妹と表現しましたが、血がつながっているわけではありません。(笑)それぞれが個性、能力を発揮し、自然に補い合える団結力があることから、姉妹のような存在と考えております。

コロナ禍でも明るく、たくさんの笑顔と共に財務活動をしております。写真は定例会後の財務活動の様子です。より詳細な活動内容はブログをご参照ください。

SIいわみ 例会の様子



贈答用に好評だった海産物

コロナ禍で、はじめは対策を十分にした上での例会を心がけ、自粛後は例会を文書やSNS・FBをとおして行いました。ほとんどの対外行事が中止になり資金調達には苦労しましたが、会員間のバザーを実施し、楽しみながらの活動をしています。リンゴ・鉢花・ネギ・手作り月桂冠・リース・贈答用海産物など他品目を工夫しながらバザーを行い資金調達の一助となりました。コロナに負けずに頑張ります。

SI観音寺

「癒しの トーンチャイム」



コロナ感染予防のため、行事は中止になるばかりです。12月例会後のクリスマス会で会員によるトーンチャイム演奏をしました。「きよしこの夜」「よるこび」「子犬のワルツ」耳慣れた曲も、即興演奏でしたが、メロディも会員の表情も一流でした。癒しのリズムは、マイペースでファイト満々の会員を一層元気にしました。ストップの声もなく、次の例会でも実行したいものです。アンコールを待っています。

SIこんぴら

クラブ紹介



例年協力している福祉祭りも参加できず、クラブ2大イベントの「文化のひととき」やチャリティーバザーも中止となりました。

何か社会の役に立ちたいと思い、マスク不足が憂慮されている頃にマスクを手作りして地元高校へ贈呈したり、地域の方々へ安価で提供する事にしました。又、町内の道路などを常に清掃してくださっている2名の方に感謝状と薄謝を差し上げました。そして例会や理事会はしっかりマスクを着用して行っています。

SI新見

クラブ紹介



私達のクラブでは毎月1回理事会・例会を開催し、例会の中で「スマイルボックス」を設け、その収益を寄付金に充てています。

年間の主な事業としては春と秋に花植え交流事業、またDV防止啓発活動、介護施設への古タオルの寄付を実施しています。令和2年はコロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、ひな祭り事業に協賛し、湯茶の接待をしています。その他市内の女性会員で結成している団体と共にフリーマーケットを実施しています。

SI岡山

12月 クリスマス例会



私たちのクラブは本年度に認証50周年を迎えます。

周年記念の準備も検討しながら、日本財団の社会ボランティア賞に選ばれた「特定非営利活動法人ポケットサポート」に周年記念における贈呈を行い、新型コロナの感染防止徹底の中、長期入院の子ども達への学習サポートを苦慮しながらも活動を続けている話を伺いました。三密を遵守した粛々とした議事終了後、事前に配布していたくじによる抽選をプログラム委員が行い、昨年は大声で歌ったクリスマスソングも封印して、慎ましく和やかな例会を終了しました。

SI岡山さつき

移動例会



今期25周年のメイン事業「全国青年弁論大会」-11月開催-を楽しみに準備を進めてきましたがコロナ禍の中、やむなく中止。モチベーションが上がらない中、10月になって急きょ湯原温泉「八景」への移動例会を決めました。ちょうどGo To Eatキャンペーンが始まったこともあり、おいしい食事と温泉を楽しみました。例会は片道2時間のバス車中で。通常はゆっくり討議できないことにも活発な意見が飛び交い「元気な心」を取り戻した好日となりました。

SI尾道

クリスマス例会



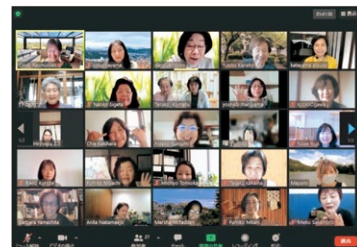
フィジカルディスタンスを保ってクリスマス例会を開催いたしました。くじ引きをして丸テーブルでクリスマスのコース料理をいただきました。クリスマスお楽しみ会ではゲストのクリスマスソング演奏、「ぐりとぐらのおきゃくさま」の読み聞かせと体を動かしてリズムをとるのに苦戦しながらリトミックを楽しみました。コロナ終息後にはより楽しい例会を開催できるようにと願っております。

SI大洲 クラブ紹介



私たちSI大洲は「やさしさと愛の心」をテーマに、やさしい心をもった15名の会員で、上甲会長を中心に活動をしています。今年で25年目を迎えます。クラブには、自家製梅干し、ジャム、味噌等料理の得意な会員、スイーツ作り名人、そして手作りマスク、帽子、手芸、フラワーアレンジとたくさんの手作り名人がいます。毎年開催している「チャリティーバザー」その収益金で活動していますが、2020年の新型コロナウイルス感染拡大により中止、資金はどうするの?そこで会員たちが、手作りの品を持ち寄り会員に販売をし、資金源としました。コロナ禍の中何もしないでいるわけにはいきません。感染予防をしながら、「女性と女児の生活を向上させるため」奉仕活動を行っていききたいと思います。

SIローズ福山 今だからこそ 実現できたこと!



私達は、会員全員が初めてZoomを経験!そして初めてのZoom会議がSIワイキキとの国際交流でした。きっかけはSIワイキキの友人からクラブのZoomパーティに招待されたことでした。私達の例会時間と重なり・・・それではこちらが招待を!となった訳です。SIワイキキから会員が7名、SIローズ福山からは22名。緊張の中にもクラブ紹介や日本の伝統など紹介。とてもエキサイティングな出来事でした。

SI西条 例会 紹介



2020年12月例会時写真です。冬季になり新型コロナ感染拡大が連日報じられる中でしたが、密を避け、マスク着用、消毒液設置、マイクはあまりまわさない、などの感染防止をしておの例会です。活動制限をうける今年度ですが、寄付事業をはじめ、クラブ内歳入事業、新会員SOLT勉強会、各賞の推薦者の発掘など行事計画は予定通り進んでおります。また、こうした時期ですが、例会出席率が高く、大変心強い思いをしています。

SI坂出 4月 定例業務例会



初めて30名の参加で繋がる、オンライン例会を行うことができました。会員の状況により、2〜3人ずつでの参加となりましたが、久しぶりの笑顔に感動し、議題もスムーズに進みとても楽しい例会でした。何があっても、アイディアと行動力で乗り越えて行ける坂出クラブでありたい!来月は対面で会えますように!早く通常に戻れますように!心つながる、素敵な時間でした。

SI境港 クリスマス例会



毎年恒例のクリスマス例会を米子市内のホテルで開催しました。会員13名中10名出席。今年は様々な行事も中止となり、活動も自粛していましたので会員間の親睦を図るため、今年一番嬉しかったこと、印象的な出来事など発表していただきました。現会員の印象的な出来事としては7月に新会員の島谷清子さんをお迎えできた事です。会員一同、ソロプチミスト活動の中で楽しく実りある時間を過ごしてまいりたいと思います。

SI下関 「ハイブリッド例会」



今期より、業務例会を集合形式とリモートの二本立てで実施する取り組みを行いました。これまで時間的あるいは距離的都合により、例会に出席できなかった会員に向け、例会の様子をZoomで配信しています。その結果、毎回1〜3名の出席者増となり例会も活性化しました。今後は全員がリモート会議の方法をマスターし、新型コロナの感染拡大状況に応じて柔軟に例会の開催形式を選択できるようにしていきたいと考えております。

SI高松 クラブ紹介



私たちのクラブは、毎月第3火曜日に業務例会を行っています。コロナ禍の今年は歳入事業もできず、例年とは異なる一年になりましたが、毎月の業務例会と2003年度から毎月第一木曜日の早朝に続けている高松中央公園の清掃奉仕は、楽しい親睦の場になっています。会員の高齢化が進んでいますが、私たちにできる奉仕活動を続けていきたいと思っています。

SI竹原 クラブ紹介



瀬戸内海に面した、美しい街竹原を拠点とし活動しているSI竹原は、現在14名という少人数ではありますが、定例業務例会では、活発な意見が飛び交う元気なクラブです。今年度も、新型コロナの影響で行事も例会も思うようにこなすことができず、限られた範囲内でのクラブ内改善を試みました。今後の為の準備期間として、内規の見直しや連絡網の改善などを進めていきました。日々心がけているのは、やりがいのある活発なクラブであるための必須条件である、笑顔の絶えない楽しい雰囲気づくりです。楽しく学び考えや思いを語り合い切磋琢磨する場でありたいと思っています。後継者育成ももちろん大切な使命でもあります。より魅力的なクラブを目指しつつメンバー増強が今後の課題と思っています。

SI玉野 長寿のお祝い



SI玉野では、例会時に会員のお誕生日月にプレゼントを用意してお祝いをしています。そして喜寿、傘寿など節目の歳には、健康と長寿を願いつつ、花束贈呈し会員同志の絆を深めています。最高齢の方は、卒寿でチャーターメンバーでもあり、会員一同その方のように生きたいと願っています。

SI鳥取 クラブ紹介



12月19日には、松の聖母学園、鳥取こども学園、青谷こども学園にクリスマスケーキをプレゼントする恒例の行事を行いました。

例年であれば、敬愛高校Sクラブの生徒手作りのケーキを生徒とともに届け、楽しい時間を過ごすのですが、今年はコロナ禍の中、三蜜を避けて会員のみで届けることとなりました。

SI津山 例会Zoom会議



セッティングなどは若い会員のアドバイスをいただき、理事会と例会をズームを使い、顔を見ながらの会議を行いました。コロナ禍で行事の中止が続くなか、会員皆がズームで繋がり、ひさびさに元気な顔を見ながらの楽しい会議となりました。家にいて会議ができるのも、悪くないね!という意見もあり、これからも上手に利用していきたいです。

SI米子 12月例会



SI米子は、例年12月例会後「クリスマス会」を開催しています。楽しく皆で歌い、ゲームをし、会員のミニコンサート等賑やかに親睦を深めています。そして、フレンドシップリンクを結んでいるSIブルッキングスより贈られたクリスマスプレゼントに加え、会員が持ち寄った品物で、オークションを開催し収益金を奉仕事業に充てています。本年はコロナ感染予防に努め、静かなクリスマス会になりましたが、オークションでは高額な値がつけられました。最後は今年1年の労をねぎらい、あくる年は幸多い1年になるよう祈念して家路につきました。

勲章・褒章受章報告

ご受章おめでとうございます



瑞宝中綬章

近田 敬子 会員
(SI倉吉)

教育研究功労
兵庫県立看護大名誉教授
元鳥取看護大学長



訃 報

謹んで御冥福をお祈り申し上げます。



安原 知子 会員(SI岡山さつき)

2020年12月26日

チャーターメンバーで会長を2度務められました。会員増強にも尽力され、高い見識で会員を牽引されました。突然のお別れとなりました。ご冥福をお祈りいたします。



松岡 通子 会員(SI広島-もみじ)

2021年1月6日

1992年認証時の会員・チャーターメンバーです。会長・セクレタリー・理事を歴任され、明るい笑顔でクラブをリードしてくださいました。一緒に30周年を迎えたかったです。



宇都宮 京子 会員(SI八幡浜)

2021年4月20日

いつも明るく凛とした前向きな姿は忘れられません。バザーの時など華道や茶道で大変ご活躍いただきました。会員一同敬意と感謝を込めましてご冥福をお祈りいたします。



中村 弘子 会員(SI坂出)

2021年5月10日

チャーターメンバーとして、会の中心となって、多くの役職を歴任されました。実行力があり、正義感が強く温かい性格で、優しく指導をしてくださいました。心からの敬意と感謝を込めて、ご冥福をお祈りいたします。

Information



開催日：2021年9月25日(土)～26日(日)

午後7時(米国東部時間)バーチャル・イベント

次回開催日時のお知らせ

SIA 第47回連盟隔年大会 ビエンナーレ大会

開催日：2022年7月20日(水)～23日(土)

場 所：韓国 ソウル

大会テーマ「Together in Motion」



Together in Motion
47th SOROPTIMIST
Biennial Convention
Seoul, South Korea • July 20-23, 2022

編集後記

コロナ禍はなかなか収束が見えず、国際ソロプチミストアメリカ日本西リジョン第35回リジョン大会は、初めてのリモートでのバーチャル大会となりました。少しでも会員の皆様に活動報告や、連盟の指針を分かりやすくお伝えしたいと、佐々木ガバナーをはじめ、理事会、各委員会も準備を進めてまいりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2021年1月23日より、対面式の活動、例会、理事会、委員会が全て禁止になり、クラブの活動制限はより一層厳しいものとなりました。そのような中で、リジョン会報No.59の発行に際しましては、多くのクラブの皆様が工夫され活動されている様子をお送りくださりまして有難うございました。皆様のご努力に本当に頭の下がる思いがいたします。活動、例会・クラブ紹介を4ページ増量してお届けさせていただきます。

日本西リジョン広報委員会(鹿山 洋子 廣瀬 敬子 前田 晶代 柳生 まち子)

国際ソロプチミストアメリカ
日本西リジョン

Soroptimist International of the Americas
Japan Nishi Region

〒700-0024 岡山市北区駅元町1-6 岡山フコク生命駅前ビル7F

TEL(086)223-9250 FAX(086)223-9285

ホームページアドレス www.sia-nishi.com

編集／日本西リジョン広報委員会

[委員長] 鹿山 洋子

[委員] 廣瀬 敬子・前田 晶代・柳生 まち子

印刷／瀬戸内海印刷株式会社